

やしま

広報 矢島

3月

平成13年第539号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町20 TEL 0184-55-4952
印刷／高瀬館印刷所
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



どっかい雪だるま

今月の主な内容

P 2 家電リサイクル法施行

P 4～7 カナダホームステイ

P 8・9 町の話

P 11 ほけんだより

P 12・13 お知らせ・募集

家電も

リサイクル

廃棄される家電製品の適正な処理と、資源の有効利用を図ることを目的とした家電リサイクル法が平成13年4月1日より施行されます。

リサイクルの対象になる家電製品はエアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機の四品目です。収集方法は、家電製品を販売した小売店に引取義務がありま

また、下図のように戸別収集の方法もあります。

それは、排出者が収集運搬業者に電話で引取りを依頼し、その業者が排出者に出向き引取っていく方法です。

排出者は左記のリサイクル料金と収集運搬料(未定)を負担することになります。

エアコン	3、4000円
テレビ	2、7000円
冷蔵庫	4、6000円
洗濯機	2、4000円
プラス収集運搬料(未定)と	

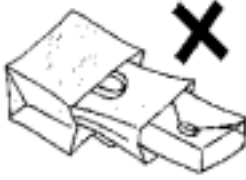
地球にやさしいライフスタイル 3つの「R」でゴミ減らし

1. REDUCE (リデュース=減らす)

- 過剰包装はことわる
- ちょっとしか使わないものはレンタル用品にする
- 食事は残さないように

2. REUSE

(リユース=くり返し使う)

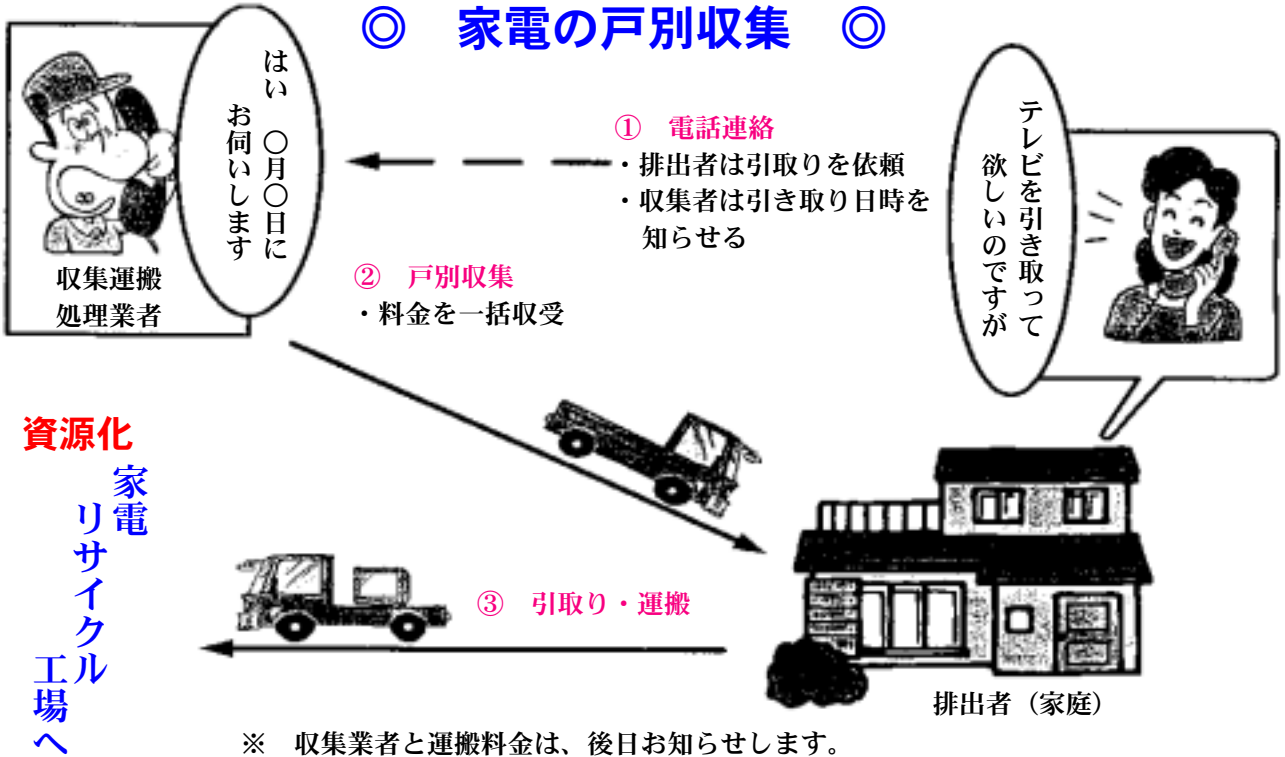


- 修理して直らないか試してみる
- 捨てる前にだれか欲しい人がいないか聞いてみる
- 別に使い方はないか考える

3. RECYCLE (リサイクル=もう一度資源にする)

- かん、ビン、牛乳パック、古紙などをリサイクルする(エネルギーの節約、森林資源を守る)

◎ 家電の戸別収集 ◎



国民健康保険より お知らせ

被保険者証の更新について、現在国保に加入されている皆様には、平成13年4月1日から使用する新しい被保険者証が3月末に交付されます。

被保険者証は、皆様が保険医療機関等で受診するときに国保加入者であることを確認できる唯一の証明書です。

そこで、受診される方は次のことを必ず守るようにして下さい。

① 現在入院中あるいは通院中の方は、平成13年4月1日から新しい被保険者証を必ず保険医療機関等の窓口へ提示してください。

② 4月1日以降新しい国保に加入したときも、入院・通院に関わらず、必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ提示して下さい。

又、国保から脱退したときは速やかに市町村へ届け出るとともに、保険医療機関等の窓口にも保険が変わったことを申し出て下さい。

③ 長期にわたって通院している方は、月の初めに必ず被保険者証を保険医療機関等の窓口へ提示して下さい。

秋田県指導農業士に

相庭さん認定

農業経営に評価

2月13日、秋田市で開催された県主催の食と農チャンピオンフォーラムにおいて、相庭安一さん（新所）が秋田県指導農業士に認定されました。

指導農業士は、地域農業振興に先導的役割を果たし、積極的に指導活動ができる農家を知事が認定しており、相庭さんは矢島町で三人目。

相庭さんは、ジャージー酪農と水稲の複合経営において人と牛に負担をかけない農業を実践しており、農家体験学習の受け

夢ある担い手部門で受賞

2月13日、秋田市で開催された県主催の食と農チャンピオンフォーラムにおいて、三浦剛さん（小坂戸）が夢ある担い手部門で優良賞を授賞しました。

県では、農業生産に積極的に取り組んでいる経営体を表彰しており、三浦さんは夢ある担い手部門のプロ経営体の部にエントリーしていたものです。

三浦さんは、ジャージー酪農経営における高品質牛乳生産への取り組みや、良質な粗飼料確保などが評価されました。

入れも積極的に展開しているのが認められたものです。今後の活躍を期待しております。



寺田知事から認定証を受ける相庭夫妻



寺田知事から優良賞を受ける三浦夫妻

高松市友好訪問団に

参加して

茂木 美寶子

朝5時半、雪深い矢島の里から瀬戸の都高松市へ出発。早朝にもかかわらず皆さん元気いっぱいです。中でも、一番賑やかで、張り切っていたのは私たちがやさい王国のメンバーでした。吹雪の中をバスは仙台空港に着き、高松への期待を胸に、機内の人となりました。瀬戸内海のコバルトブルーの海が見渡せるようになり、いよいよ高松空港へ到着です。昼食のおいしい讃岐うどんに舌鼓を打った後、早速栗林公園に見学に行きました。穏やかな日差しの中に松の緑が映えて、一步一景の名園に心が洗われるようでした。源平の古戦場屋島では思わぬ雪の歓待を受けました。高松で雪が降るのは本当に珍しいことだそうです。それでもドライブウェイを降りる頃には天気もよくなり遠く瀬戸大橋を望むことができました。バスの中から、興味深く市街を眺めているうちにバスは最初の宿泊地である琴平温泉に着きました。

次の日はあさ6時にガイドさんと共に金刀比羅宮参拝。いくらか温暖な地とはいっても、まだ暗い朝の風は身にしみました。

でも、一人の脱落者もなくあの果てしなく続く石段を登りきりました。2日目の日程は、私たちやさい王国の本来の目的である直売所の視察や都市住民との交流です。いくつかの直売施設や讃岐うどん製造元、海産物店等を見て回りました。新鮮な花、果物、野菜、加工品類と品数も豊富で、各生産者の頑張りに、自分も見習わなくては強く思いました。特に「グリーンピア西山崎」では、常日頃やさい王国を利用してくださっている篠崎さんたちと直にお話することができ、とても感激しました。これからも顔の見える交流を続けていきたいと思いました。



1日館長の佐藤恵さん



篠崎さん（左から3人目）

を訪ねました。矢島町に何十年も住みながら初めて目にするものばかりでそのすばらしさに改めて感嘆の声を上げてしまいました。高松市の短大で学んでいる矢島町出身の親善大使の佐藤恵さんが一日館長を務め、短い中にもきちんとした挨拶にとてもうれしく頼もしく感じました。恵さんのように若い力が矢島町のために頑張ってくれることが何よりもこれからの町の発展につながるものと思います。恵さんのかわいい笑顔に送られて私たちは矢島へと帰路につきました。

心にいっぱい栄養をいただいた三日間で、これからの直売活動に必ずや生かされることと思います。



カナダホームステイ 歓待に感激！

平成5年度イギリスでの
ファームステイから始まった矢
島町中学生海外派遣研修。カナ
ダのブリティッシュ・コロンビ
ア州ビクトリアでの研修は今年
で7回目を迎えました。

ホストファミリーの細やかで
温かなくばりの中で過ごした
初めてのホームステイ。ネイ
ティブの英語に直接触れた語学
研修。そして6回目となるウイ
ロース・スクール学校訪問。

十日間の体験は、新鮮な驚き
や発見、そして大きな感動に満
ちたものでした。

12名の生徒がお世話になった
6軒のホストファミリー。家族
の一員として過ごした1週間
は、生涯忘れられない体験とな
りました。

ホストファミリーと過ごして

佐藤 愛

私がホームステイをした家庭
は、ホストファミリーのケン、ホ
ストマザーのパム、ホストチャ
イルドのチエルシーとジェイソ
ンの4人家族でした。この家族
が楽しそうに会話しているのを
見て、とても驚きました。私が
あまり自分の家族と会話しない
せいでしょうか、すごくホスト
ファミリーと一緒にいる時間が
楽しいと感じることができまし
た。

私が一番驚いたのは、「好き嫌
いがあってもよい」ということ
です。食文化の違いもあって、私
の口に合わない食べ物もけっこ
うありません。そんな時、それ
を察したパムは、「嫌いだつたら
残していいのよ」と、優しい言
葉をかけてくれました。これが
日本との違いだと思います。

このように、ホストファミ
リーと一緒に過ごした一週間
は、毎日が発見の連続で、習慣、
食文化の違いなど、日常生活の
中だけでも十分違いや共通点を見
つけることができました。そ
して、このホストファミリーに
出会えて、本当によかったです。

僕のホストファミリー

佐藤 雄也

僕のホストファミリーは、父
親のグレン、母親のケイ、兄の
スコット、弟のキャメロンの四
人家族です。

グレンはいつもおだやかな口
調でやさしく、僕たちに分かる
ように、話しかけてくれました。

ケイは細かな所まで僕たちに
気をつかってくれました。また、
ケイの料理は初めて食べるもの
が多く、全部おいしかったです。

スコットは十二歳ですが、と
ても大人っぽいのです。それに三
つのスポーツをこなし、それら
のトロフィーなどもありました。

キャメロンは大きな瞳をもっ
たとてもかわいい男の子です。
そしていつも元気で明るい子で
す。

このように一人一人、とても
個性あふれる家族でした。

このような家にホームステイ
して、英語の勉強にもなったし、
日本の家庭と違う所をいろいろ
発見することができて本当によ
かったです。

僕はますますカナダが好きに
なりました。

ホストファミリーと出会って

佐藤 千尋

私は桃子さんとマークス家に
ホームステイをしました。マー
クス家みんなはやさしくて元
気で仲のいい家族でした。

話し上手と一緒にいて楽しい
ホストファミリーのジェイ。私達
に本当の子供のように接してく
れたホストマザーのデビー。す
ごくかわいくて、やさしいア
ラーナ、ステイシー、ジェシカ。
テレビの訳などをしてくれたり
と私達をときどき助けてくれた
留学生のいくよさん。

このホームステイをして一番
感動したのは私達をマウント・
ワークというすごく夜景のきれ
いなところにつれていってくれ
たことです。そこは全てが見渡
せるところでアメリカやカナダ





の本土などいろいろな見渡せました。

私達はマークス家に一週間ホームステイして本当によかったです。彼らはすごく心の広い素敵な家族でした。そして彼らとすごした一日一日を決して忘れません。

ホームステイをとおして

土田 寛 史

私は、七日間ピクトリアでハンザックさんの御宅にお世話になりました。ピクトリア大学でホストファミリーと初めて会った時、僕はとても緊張していました。しかし、家では家族と積極的に話すことができました。

七才のサムと五才のジェイクとは、コマ、おはじき、折り紙などをして遊びました。特におはじきに熱中して、すごく仲良くなることができました。父親のロブさんは毎朝、レッスン会場に車で送ってくれました。母親のシャノンさんは、僕たちのことを考えて、初日にお米を炊いて出してくれました。私は温かい心遣いに感激しました。今回の海外派遣を通して、カナダの国の人達が、快く日本の人を受け入れてくれることがとてもすごいと思いました。そして私もこのような心の広い人になりたいです。

ホストファミリーとの思い出

金子 ゆ き

私が海外派遣で一番心に残ったことはホームステイです。私と聖子さんのホストファミリーは五人家族で、私達の他にも二人ホームステイをしていました。

ホストファミリーのマイケルはとてもやさしく笑顔で接してくれました。ホストマザーのパメラは毎日おいしい料理を作ってくれました。養女である三人の子供達とは、家族の中でも一番よく会話をしました。一番上のキャシアアンとは、トランプやおはじきをして遊びました。二番目のジャスティーンと一番下のケリーとは毎日のようにおりがみをして遊びました。私達のためにホームステイをしていた日本人のまどかさんは、英語がペラペラで私達の尊敬の的でした。韓国人のヤンジーとは、その日の出来事の話しをしたりしました。

私達がホストファミリーと過ごした一週間はとても楽しいものでした。ホストファミリーのやさしさは一生忘れられません。本当に楽しかったです。

ホームステイして

茂 木 友 宏

僕と建一郎君のホームステイ

が始まった初日、ホストファミリーの言ってる事が、はつきり言ってわかりませんでした。しかし、ホストファミリーが僕たちのレベルに合わせて、ゆつくり話してくれたし、簡単な単語を使って話してくれたので、言ってる事が、少しずつ理解できるようになりました。日がたつにつれて、ホストファミリーとの会話が増えました。

ホストファミリーのロブは、自分の仕事での体験など面白い話を沢山してくれて、一番最初に打ちとけ合えました。ホストマザーのシエラは、「これ食べなくてもいいよ」「のどかわいた？」等、すごく気を使ってくれました。エイプリルとはトランプなどを通して仲良くなれたし、ナイジェルとは、英語と日本語で口げんかをするくらい、仲良くなることができました。

本当に心のあたったかい人達でした。普通の人はできないような体験ができて、僕は、本当にうれしいです。

生徒にとって初めて親元を離れて暮らす不安、言葉や文化の違いという大きな壁もありましたが、カナダの空のように広く大きなホストファミリーの愛情に支えられて毎日元気に過ごすことができました。ホストファミリーの笑顔はいつまでも生徒





達の心の中に残ることだと思
います。

ワイローズの学校訪問も6度
目となり、矢島中学校との交流
も一層深いものとなりました。
出発前から、メールの交換を通
して友達になったり、日本や矢
島のことについても色々紹介
していました。

全員での踊りの披露や3つの
グループに分かれて行った剣
道・書道・伝統的な遊びにつ
いてのプレゼンテーション。新世
紀を共に生きる者として、異文
化理解を通してグローバルな視
野を培う契機となりました。

剣道を紹介して

真坂 聖子

ワイローズの学校訪問では、
日本の文化を伝える目的で、私
と佐藤聡胤さん、土田寛史さん、
佐藤愛さんと須田先生の5人
で、剣道を行いました。須田先
生の説明から始まり、日本剣道
形、試合、そして最後にはメン
を打たせ、一グループ15分間の
プレゼンテーションを三回行い
ました。

生徒達の中で剣道を知ってい
るといふ人は多数いましたが、
実際にやったことのある生徒は
ほんの少数でした。そのせいか、
単に棒を振り回しているだけの
状態でした。しかし、少ない時

間でしたが、自分が部活で毎日
取り組んでいる剣道に、外国の
子供達が興味をもつて楽しんで
くれたことは私にとつてもうれ
しいものでした。剣道の良さや、
どういう物かを理解することは
難しいことですが、剣道に触れ
てもらったことは、日本を理解
してもらえたという点で満足感
も味わうことができました。こ
れを通して彼らにもっと、日本
に興味をもってもらいたいです。

習字を教えてみて

佐藤 建一郎

僕、友宏君、健司君、雄也君、
三保先生の五人でワイローズの
子供達に習字を教えました。手
本の意味、読み方を教えたり、書
いた子供の名前をカタカナにし
て書かせてあげました。でも、カ
タカナだけで書いた名前を読む
ことはできないことに気が付き、
アルファベットを使った名前と、
カタカナを使った名前を書
いてもらうことにしました。

すばやく書き終えて戻ってし
まう子。丁寧に書く子などさま
ざまでしたが、みんな上手に書
いていて驚きました。しかし、二
度書きをしたり、書き順、筆の
運びの上下、左右が違ったりと、
絵をかいているようでした。そ
して、真剣にやりながらも楽し
んでいる子供達を見ていると、

とてもうれしかったです。

習字という日本の文化に、た
くさんの子供達が、興味を示し
取り組んでくれたのと、そんな
子供たちに教えることができ
て、とても楽しく、うれしかつ
たです。

日本の伝統的な遊びを教えて

柿崎 純子

私達はワイローズの学校で日
本の伝統的な遊びを教えました。
桃子さんとゆきさんは折り紙
を教えていました。初めて折り
紙をするワイローズの生徒達に
は少し難しそうでした。しかし、
一枚の紙からいろんな物ができ
てくるのは彼らにとつては不思
議なこと、完成した時はとて
もうれしそうでした。折り紙の
楽しさを教えることができたの
で良かったと思います。

私と千尋さんはあやとりを教
えました。主にほうきと指きり
を教えました。やはり初めての
人が多かったので最初の所もわ
からない人がいましたが、慣れ
てくるとやり方を覚えた人が分
からない人に教えていました。
一回できるとひもさえあればど
こでもできるのでこれを機会に
日本の遊び、あやとりをカナダ
の人がやってくれるとうれしい
です。

今回は日本の伝統的な遊びの





楽しさをウィローズの生徒達に教えることができたので良かったです。

午前中の語学研修のインストラクターは、ALTとして日本に滞在したこともあるアリ先生でした。豊富な経験を生かした授業は、生徒達にとっても大変り多いものでした。

また、午後からは午前中に学んだ英語を実際に使う場面を盛り込んだ体験活動。ネイティブの英語に直接触れること、そしてコミュニケーションしていくことの難しさを体験することで自分自身を再発見することができました。

ホームステイや毎日の生活の中にも沢山の発見がありました。生活習慣や欧米社会の在り方は実際に生活することで見えてくるものが沢山あったようです。

カナダでの英語学習

佐藤 桃子

カナダでの生活に必要な英会話については、出発前にある程度練習していききました。カナダでのレッスンでは、事前に身につけた会話をさらに深めていくかたちになりました。担当のアリ先生は北海道でALTをしていたこともあり日本語が堪能で、ゲームを取り入れた授業で私たちを楽しませてくれました。

カナダに到着したばかりで、レッスンについていけるか不安だった私たちですが、先生のパワフルで楽しい授業に、安心して参加することができました。全ての質問に答えることができた訳ではありませんが、ある程度は理解できたと思います。

でも、理解できたのにそれを伝えるための会話力、そしてネイティブの英語に英語で答えるということに対する勇気が足りなかつたのだと思います。今後の学習の中で自分の英会話の力をもっと伸ばし、また何事に対しても積極的にになれるようになりたいと、今回のこれらの体験を通して感じました。

カナダでの体験活動

佐藤 聡胤

僕はカナダでたくさんの体験活動をしてきました。その中のカーリング、アフタヌーン・ティー、グランビルアイランドのことについて紹介します。

一月七日、僕はカーリングに行きました。そして、ストーンの投げ方やカーリングの氷をみがくブラシの使い方を習い、最後に自分達でゲームをしました。全ての人が初めてやったという事で貴重な体験になりました。

一月十日、エンプレス・ホテル

ルでアフタヌーン・ティーをしました。そのホテルはとても古く伝統のある豪華なホテルだったので緊張しましたが、出てくる物全てがおいしかったです。

一月十二日、僕はグランビルアイランドで、エクアドルから来た人の演奏を聞きました。南米の音楽も聞けたし、ケーナの音が尺八に似ていて、すごく感動しました。

英語での生活だけでなく、色々な体験活動も思い出に残ったカナダ研修でした。

カナダとの生活の違い

大井 健司

僕のカナダで勉強したことの中に、カナダと日本の生活の仕方がどう違うのかということがあります。今まで外国人の生活の仕方はあまり知らなかつたので、カナダではそれについて勉強してきました。

まずカナダで生活してみても見つけたことの一つ目はシャワーについてです。カナダでは、シャワーの器具の形が全く違い、いったいどうやって使うのか全く分かりませんでした。

次にスーパーにおいてある商品はどれも日本のものと比べると、大きいものばかりでした。また会計の時は日本が現金をよく使うのに、カナダはカードを使

うのが普通でした。

レストランに行った時は店員さんによく話しかけられました。注文の時は本当に細かい所まで一人一人にたずねていました。レストラン以外でも他のお店の人と話す機会がよくありました。

自分にとって当り前のことが、一歩外に出ると当り前でないということは新鮮な発見でした。

言葉や文化の違いを越えて、互いに心で語り合い、心で触れ合った十日間。この十日間の体験や多くの人との出会いは大きな財産となりました。

私たちがサポートしてくれたカンテックのスタッフ、ホストファミリー、ウィローズの先生方や多くの人々、生徒達にこの学びの場を与えて下さった矢島町と町民の皆さんに心から感謝申し上げます。

冬まつり 雪だるまコンテスト

2月3日、「21プラス1」主催により、ふれあい公園において冬まつり雪だるまコンテストの審査が行われました。

このイベントは、昔懐かしい冬の遊び「雪だるま」を作ることで、大人と子供たちのふれあいの場を設けようと企画されたものです。

初回となった今回、小中学生から社会人のグループまで12組14作品の出展がありました。作品の制作には退社後でもできるよう、審査日より5日前からナイター照明により夜9時まで会場をライトアップ。2月初旬の真冬日が続く中、参加者は寒さや風をものともせず、意欲的に制作に取り組んでおりました。



最優秀作品



力作 青団連のピカチュー



スタッフ一同

審査当日は、寒波襲来で地吹雪が舞うあいにくの荒天でしたが、それでも夕方5時頃から会場には約200名の方が訪れ、「力作」を觀賞しておりました。

今回の出展作品には最優秀賞一点のほか、それぞれにユニークな賞が贈られております。

最優秀賞作品名

「元祖雪だるま」

矢島中学校2年生四名（佐藤隼人

佐藤伸幸 柴田 翔 佐藤伯成

による作品

魅力ある農村生活づくりを いきいき農村女性の集い

2月21日、矢島町日新館において「いきいき農村女性の集い」が開催されました。

この集いは、矢島町生活研究グループ協議会（相庭幸子会長）とJA秋田しんせい矢島町女性部（伊藤とし部長）が主催しているもので、今年で27回目。約百五十人の女性が参加しました。

相庭会長が、「農業を取り巻く環境はきびしくなってきたが、農家の一女性として自分から行動することで、新しい魅力ある農村生活を創造したい」とあいさつ。また、来賓の佐藤清圓町長からは、「町の行事に積極的に参加していただいているが、女性がかかわらなければ地域の

活性化はない」と祝辞をいただきました。

柿崎ヤス子さん（真室川町）からは、「女性が輝く、心豊かな農村をめざして」と題して講演を

していただきました。柿崎さんは、転作田に夕ラの木を3ha植え生産をする傍ら、福祉ボラン

ティア活動を行っています。「これからはコメだけの農業は成り立たない。補助金に頼らない農業で、男女共同参画の家庭が輝く農村をつくる」と述べておりました。

会場では、我が家の漬物大集合と題した生活の知恵展や、手作り加工品即売会も開催されました。

スポ少スキー交流会

スポ少スキー交流会

1月27・28日、矢島スキー場を会場にして、第3回秋田県スポーツ少年団種目別スキー交流会が開かれました。

県内各地から一八一名の選手が集い、実技研修会と大回転（二本制）競技で技術を高め合いました。

矢島町関係の入賞者は次のとおりです。

○小学校

二年女子

三位 佐藤 夏実

三年男子

五位 佐々木 佑

六位 高橋 知樹

六年女子

三位 佐藤まゆ子

○中学校

一年男子

一位 豊島 拓

二年男子

二位 佐藤 伸幸



矢鳥駅でミニコンサート

君たちに贈るメッセージ

1月26日、矢鳥駅2階コミュニティルームでミニコンサートが開催されました。

このコンサートは、町民有志で組織された町づくり団体「たまぐら塾」が、鉄道を利用する学生との交流を目的に開催したものです。

「君達に贈るメッセージ」と題し、塾生とその知人2名で組んだ即席バンドで70年代のフォークソングを中心に「なごり雪」「東京」など7曲を披露。若者たちへのメッセージを交えながら30名の聴衆の前で熱唱しておりました。

矢鳥駅の2階会議室とコミュニティルームを皆さんぜひご利用ください。



いらっしやいませ

保育園児のおみせ屋さん



2月15日、矢鳥保育園で「おみせ屋さんごっこ」が行われました。

子供たちは、お父さん、お母さん（5歳児）、お兄さん、お姉さん（4歳児）、弟、妹、（3歳児）という家族グループになり、家族で行動するという形で「おみせ屋さん」と「お客さん」の2班に分かれ行われました。

おみせ屋さんの「いらっしやいませ」の大きな呼び声に、集まったお客さんは、あめ玉、ホットドッグ等を買って求めしっかりお金のやり取りの勉強をしておりました。

リフトに乗ったよ

スキー教室

2月2日、8日矢鳥小学校では全校児童を対象にスキー教室を開催しました。

冬期の体力づくりと町のスキー場に慣れ親しんでもらおうと、毎年この時期に開催されておりです。

低学年生の中には、まだ一回もリフトに乗ったことのない子供もおり、目標はリフトに乗って上から滑走できるようにすること。保護者が臨時の先生となり子供たちを指導。教室の終わりに頃には殆どの子供たちが上達し、さつそうとリフトに乗って、スキーを楽しんでおりました。



青年交流フォーラム



2月21日、日新館を主会場に平均年齢24歳の方々、27名の参加により地域青年交流フォーラムが開催されました。

開会行事の後、会場を青少年ホームに移し、スポーツ交流会を行いました。種目は、ニュースポーツのインディアアカです。

内容は、バトミントンのようなもので、シャトルを大きくし先は安全なように布で出来たものを使って、ラケットを使わずで行うものです。初めての方がほとんどなので始めはうまく行かないようでしたが、さすが若者たち、すぐにコツをつかみ熱戦を繰り広げていました。

一汗かいた後は、日新館に戻り、講演会を聴講しました。講師は、元矢鳥高等学校長で昨年



まで中国河北大学客員教授として勤務されておりました三浦彬氏で『私の見た中国』と題して、文化の違いや教育環境の違いなどを話され、「中国では大学に行くために親類が援助をし、その人が将来重職についたりしたら、その恩恵を受けるといふ風習がある。」また、「本荘由利の人口の十倍が秋田県、その百倍が日本、その十倍が中国」といふような興味深いデータの紹介もありました。

交換交流会では、教育委員長や講師の先生方とこれからの時代を担う若者たちが、矢鳥町の将来展望などについて語り合っておりです。

同じ地域に勤めているながら、初めて会って話をした方が多かったこともあり、お互いに紹介しあい交流を深めておりました。

こちら情報センター

アクセス

2万人越す

昨年4月に稼動した情報ネットワークもはや1年を迎えようとしております。

おかげさまで新しくなった矢島町のホームページも11カ月を経過し、2万人を超えるアクセスをいただいております。

ホームページでは、鳥海山や花立牧場公園、矢島スキー場等の観光情報はもとより、町議会の模様（一般質問等）をご覧いただけるほか、日新館、福祉会館等の公共施設の予約もインターネット上で行なっております。（利用される場合は、事前に公共施設で登録が必要）
また、役場各課で作成している行政情報や文化情報など町民



皆様にご活用いただける情報が定期的に更新され、情報量もどんどん増えてきております。このほか事前にEメールアドレスを登録いただくと地域で行われている行事やイベント情報をEメールで配信するサービスも行っております。（Eメールを持つている方は是非登録して下さい。）

町民誰もがインターネットでのサービスを受けられるようIT講習も12年度に引き続き4月から三百名を対象に開催する予定となっております（別紙開催案内参照）ので是非、この機会に講座を受講され、ますます進む情報化社会に対応していただきたいと思っております。

またインターネットでの情報提供のほか、TV電話でも議会中継やイベント中継をテレビ電話が設置されている家庭や日新館、寿康苑、などの公共施設にも放映しておりますのでインターネットやTV電話がなくても施設でご覧いただけます。また下記TV電話ビデオ・オン・デマンド装置でも行政情報やイベント情報もご覧いただけるようになっております。
TV電話への配信を希望される方は、役場企画商工観光課（55-4952・TV電話55-4965）へお申し込み下さい。ま

た、不明な点やTV電話に関することについても同課にお問い合わせ下さい。

★3月の配信予定

○3月定例議会

(3/6～15予定)

○中学校卒業式

(3/12)

○小学校卒業式

(3/16)

○保育園卒園式

(3/24)

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置
下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報が見られます。

行政・福祉情報 29-5020
観光・イベント情報 29-5021
公共施設予約状況 29-5032

ホームページアドレス
<http://www.town.yashima.akita.jp>
メール
kikaku@town.yashima.akita.jp

暮らしのワンポイント

台所の掃除で特にやっかいなのが換気扇。造りが複雑で掃除しにくいので、年に一度しか外して洗わないという家庭も少なくないようです。でも、油污は放置しておくとな酸化・

換気扇の掃除

つけ置き洗いで汚れ落とし

入れ白い泡が立ってきたら、汚れのひどい方を下にして換気扇の羽根とフィルターを入れ、後は一〜二時間置いてから、たわしでこすれば簡単に汚れが落ちます。細かい部分の汚れには、使い古しの歯ブラシを使いましょう。
つけ置き洗いにシンクを使いたくない場合は、ごみ用のポリ袋に羽根とフィルターを入れ、洗剤と水を注いで袋の口を縛ってしばらく置きます。
このほか、手間を省きたい方には、羽根にトイレットペーパーを巻きつけ、スプレー洗剤をかけて三十分ほど張りつけておく「湿布法」もあります。特に油汚れには、キッチンペーパーなどを使った「湿布法」が効果を発揮します。



変質して落ちなくなり。ほこりと混じってガム状に固まってしまふと、洗剤をかけてこすただけではとれません。換気扇掃除の目安は、できれば三か月に一度。少なくとも半年に一度はたまった汚れを落とすように努めましょう。
効率的な洗浄方法の一つが「つけ置き洗い」です。換気扇やガスレンジ用には、直接かける液体洗剤と粉末のつけ置き洗剤があります。つけ置き用は固まった汚れをはがすように落とすので、換気扇向きです。
まず、ゴム手袋をはめて換気扇を外しますが、洗剤につける前に、固まった汚れは太い割り箸などでできるだけ掻き取っておきましょう。
次に、台所のシンクの排水口に栓をしてお湯を張り、洗剤を

ほけんだより

健康シリーズ

「脳をイキイキ活性化」
日本は世界一の長寿国です。
健康寿命（健康である事はもちろ
ろん、たとえ障害があつても自
分らしさを大切に明るく元気に
生活出来る期間）を伸ばす為にも
脳を刺激していつまでも若々

しさを保ちましょう。

2月〜3月にかけて、町では
各地区の会館を巡回して健康相
談を実施しています。

血圧・体脂肪測定その他、眠つ
た脳を楽しく目覚めさせる「指
曲げ体操」を実施しております
ので、今回ご紹介いたします。

指曲げ体操 両手で同時に行おう



1、中指の第2関節のみを曲げる



2、人差し指と薬指の第2関節のみを同時に曲げる



3、薬指と小指の第2関節のみを同時に曲げる



1、中指の第2関節のみを曲げる



2、人差し指と中指の第2関節のみを同時に曲げる



3、中指と小指の第2関節のみを同時に曲げる

相談・健診

◎なんでも健康相談
日時 3月27日（火）

午前9時30分〜11時30分
場所 保健センター

※健康に関する相談はもちろん、
体脂肪率や血圧の測定、赤ちゃ
んの計測などもおこなってお
ります。

◎乳児健診

日時 3月27日（火）午後1時
場所 保健センター

対象 平成12年3・5・8・11
月生

持参するもの

母子手帳、記入したアンケート
ト用紙、バスタオル

※11月生の方は健康相談票を
持ってきて下さい。

予防接種

◎風疹

月日・場所

3月13日（火）大井医院

3月23日（金）木村医院

3月26日（月）佐藤医院

時間 午後1時30分〜2時

対象 平成11年1月〜12月生で

麻疹接種済の幼児

持参するもの

母子手帳、記入した予診票

※接種希望日の1週間位前に各
医療機関に予約の電話をお願
いします。

やまめ二月例会

こわごとたどる雪道万歩計

金子 京子

兎背に帰る猟師ら今は見ず

佐藤アヤ子

雪解風きらりと光る反射鏡

井島 竹波

窓からの明りも徐々に日脚伸ぶ

佐藤 勝男

しぶしぶと稽古初めの妻送る

齋藤 茂

春の川雪が雪押し流れゆく

第三二回

矢島短歌会二月例会秀歌

選者 藤田嘉樹

東京は吹雪のニュース「志望校

二つ合格」孫の声はつむ

佐藤利也子

幼き日こと祝ぐ餅を花と見きう

から作れる揺らぐ繭玉

茂木 富子

新世紀むかえし級と友もらはそ

れぞれに八十三年一夜に語る

佐藤アヤ子

救急車の音遠ざかり聞く吹雪ス

トープの上の餅ふくらみぬ

金子 京子

新調の入れ歯おさまり「若く

なった」友の言葉に心うれしも

桜庭 恭子

少年に挫折と言うは酷にして試

練なるぞと肩をたたきぬ

齋藤 瑞
種物のカタログ届き日脚伸ぶ

佐藤木の実

あちこちの旅の誘いや春立ちぬ

佐藤柳四郎

鬼逃げて一夜明るくや春立ちぬ

鞍馬 賢治

山添いの町の静けさ春の月

佐藤トキ女

雪の夜や寝息のやさし子と眠る

佐藤真都子

撒くも独り拾うもひとり年の豆

北島やす雄

佐藤 幸子

今日よりは九十なる己が身を袖

子浮かびいる初湯に浸す

伊東 房代

黒飴を口に転がし一銭の時代の

大き飴玉思う

佐藤 トキ

雪深き裏窓を堀る我が傍らを勞

らう如く二羽の雉ゆく

東海林ツネ子

雪の降る気配の夜半を子の安き

寝息ききつつ何時しか眠る

佐藤真都子

節分に鬼は外へと追いやれど寒

波居座り吹雪く立春

木村太一郎

講師詠 藤田 嘉樹

ま輝よう陽に融かざる軒氷柱

光る雫のリズムひだるく

お知らせ 募集

民謡唄い初め

恒例となりました秋田民謡「久謡会」の皆様により、秋田民謡と新舞踊ショーを開催いたします。

- 日時 3月10日(土) 11時開演
- 場所 寿康苑

教職員送別会のご案内

年度末の定期異動に伴う教職員を送別会を次により開催しますので、参加いただきますようご案内いたします。

- 日時 3月29日(木) 午後3時
- 場所 日新館ホール
- 会費 二五〇〇円
- 参加申込 学校教育課へ

(電話)56-2204
3月26日(月) 厳守

秋田県知事選挙の 日程について

任期満了に伴う、秋田県知事選挙が、4月15日(日)に執行されます。

有権者一人一人が自覚と責任を持ち、貴重な一票を行使し、棄権防止と明るく正しい選挙にご協力をお願い致します。

☆不在者投票について
立候補届の受付が、3月29日であることから、次により不在者投票が開始されます。

- ・3月29日～4月14日
- ・午前8時30分～午後8時
- ・役場 選挙管理委員会事務室

※病院や老人ホーム等、指定された施設に入っている方もそれぞれの施設で投票できる制度もあります。(詳細は選管まで)

☆投票所・投票時間については、4月号の広報で詳しくお知らせ致します。

※知事選挙に関して不明な点がありましたら、町選挙管理委員会事務局に問合せ下さい。
電話 55-4951

奨学資金貸与

町では、経済的な理由により就学が困難な方々に対して奨学資金を貸与します。

貸与対象
矢島町民の子弟であること。
学業成績が優良で、品行方正であること。
学資の支弁が困難な状態にある者

貸与金額	大学、短大、専修学校	月額5万円以内
	国立高専	月額2万円以内
	前期3年	月額5万円以内
	後期2年	月額2万円以内
	高校	月額2万円以内
貸与条件	利率 無利子	
	期間 正規の修学期間	
	選考方法 選考委員会で決定	

申請 平成13年3月15日～3月30日まで学校教育課へ提出して下さい。

問合せ 提出書類等詳しいことは学校教育課まで
(電話) 56-2204

県税事務所からのお知らせ

●自動車税の「納税通知書」の送付先は住民票を異動しただけ

では変わりません。秋田陸運支局(電話018-863-5815)で自動車検査証の変更登録をしましょう。

また、婚姻等の理由で姓名が変わった際も同様に手続きして下さい。

●他県ナンバーの車は秋田ナンバーに変更しましょう。
(手続きに必要な書類)
・申請書、住民票(前住所が車検証と同じもの)、新しい住所の車庫証明書、自動車検査証、印鑑、委任状(所有者と使用者が違う場合に必要)

※住所変更の届け出が速やかに出来ないときは、由利県税事務所(電話0184-23-4105)までご連絡下さい。

プレミア付 矢島町共通商品券 発売中!

※特別セールとして限定五百万円分の商品券を、一万円を一口として5%プレミア(おまけ)付で販売しております。

入進学のお祝いなどに是非ご利用下さい。
※お求めは矢島町商工会まで(加盟店でも取次ぎいたしております)
※問合せは商工会(電話56-206)まで

アグリファーム 「ふれあい農園」

耕作希望者募集

町では、県立矢島高等学校の針ヶ岡旧農場跡地利用として、中山間地域総合整備事業で非農家を対象とした家庭菜園を整備し耕作者を募集しております。非農家で希望の方はぜひ申し込みして下さい。

- 一、募集人数 40名
- 二、区画の大きさ 標準区画一区画50平方メートル(約15坪)
- 三、貸出し料金 1平方メートル当り年間60円で、標準区画で年間三千元
- 四、貸出し期間 平成13年4月1日より1年間(更新は妨げない)
- 五、申し込み資格 ア非農家の人
(農地面積が10a未満の人)
イ矢島町に住民登録している人
- 六、募集期間 平成13年3月15日まで
- 七、申し込み先 役場農林課整備係(55-4956)までご連絡下さい。

スキー場行き

無料バス運行日程について

無料バス運行日程

★3月の運行日

土・日曜、祭日、小中学校春休み(3・4・10・11・17・18・20・22)31日)

★4月1日(日)

着発	8:49	14:17
島駅	9:00	14:30
バス	9:20	14:50
ススキー場	9:30	15:00
ススキー場	9:50	15:20
ススキー場	9:56	15:38

女性消防団員の再募集

広報1月号で女性消防団員の募集をしましたが現在まで入団申込者はいませんでしたので、次のとおり再募集致します。

募集人員 5名

応募資格 矢島町に居住、若しくは勤務する18歳以上

の健康な女性

待 遇 消防団員と同じ

詳しくは、生活環境課(554959)まで問い合わせ下さい。

ヨーロッパアルプス山麓 町長研修①

この度、全国山振連盟「欧州山岳地域の環境と定住化問題」の現況視察研修に参加する機会を得ました。隣町の鳥海町、東由利町の両町長様と共に参加でき、それぞれの共通の課題を持ちながら、ヨーロッパアルプス山麓の農村の現況を視察して参りました。その概要についてお知らせいたします。

○フランスの農業事情

一般的に日本で考えられているのとは全く反対に、農政についての政策はより現実的である。農業が経済的にもまた、EUにおいても重要であることは



フランスの一般農家

一般によく理解されているように思われた。現在EUの穀物生産の五〇％がフランスで生産され、ビート、酪農、ワインが主である。パリ郊外より延々と続く平坦な耕地と草地は、まさに農業国であることを実証していた。フランスの国土は日本の約二倍弱で人口は五、八三七万人である。そのうち農業就業人口は三・七％であるがその七割がグリーンツーリズム等を含めた専業農家である。アメリカ、カナダ、オーストリア型農業と異なり家族型農業が多い。政府は、競争力の高い国際的にも自立できる農業の育成、国土保全、環境保全の維持を目的とした保護政策をとっているのが強く印象付けられた。

○フランスの農業政策

農業政策として「経営に関する国土契約制度」の法律が創設され、農業者と国の間で

①経済雇用事項

②環境、国土事項

の二項目について契約を締結し、契約した農業者に対し国が財政支援を行っている。日本で

本年度より実施されている中山間地域への直接払制度は、ヨーロッパの制度を導入したものであり、フランスでは既に数十年前から山地、平地共に実施され



フランスの酪農家

・肥料や農薬の使用の適正化
・生垣の植栽、建築物の景観調和等

これらが厳しく細分化され規制されている。家畜の飼育頭数は草地一ヘクタール当たり牛一頭の割合で、草地管理は家畜の糞尿散布を原則として有機管理に努め伝統的酪農が確立されている。

また、農業がフランス国土の保全と環境保全を保っていることを国民が良く認識され農業への直接支払補償制度を九六・七％の国民がよく理解している。

○フランスの農家

フランスの農業は小規模家族経営型の農家が多く視察農家は六五ヘクタールの草地(借地を含めて三五カ所に分散)を所有し搾乳二五頭〜三〇頭四月〜十月まで放牧、十一月〜三月まで舎飼い一頭当たり搾乳量は六千リットルでコストの削減につとめた有機管理である。一般的日本の農家と比較し、息子、娘さんもよく働き極めて質素な生活であり、トラクター等も二〇年以上使用している様子が印象的だった。

次回はオーストリア山麓農業をお知らせします。

○農業と国土環境保全政策
農業者との契約条項に
・水質、土壌、大気、景観等の保全
・エネルギー消費の削減